私の好きな町

Elizabeth Thornton

JAPN 3050 – Conversation and Composition

Dr. Miyabi Ozawa

Fall 2024

レイクタホはカリフォルニア州とネバダ州にまたがる湖で、深さ1645フィートでアメリカで2番目に深く、海抜6225フィートで北米最大の高山湖として知られている。 私の家族は何年もレイクタホを訪れており、これは私たちのお気に入りのバケーションの場所だ。それぞれ好みが分かれていて、父は冬が特に好だが、母と妹は夏も冬も楽しんでいる。

夏の間、湖では様々なアクティビティを楽しむことができる。例えば、カヤックに乗ったり、湖畔を散歩したりするのが人気だ。一方で、冬にはシエラネバダ山脈での活動が充実している。スキーを楽しんだり、スノーモービルで雪道を駆け抜けたりすることができる。

暖かい気候を好む私のような人にとって、レイクタホの夏は最高だ。青く澄んだ湖の水と 風光明媚な景色が広がり、特にカヤックに乗って水上から眺める景色は格別だ。ある夏、家族 で湖へカヤックに出かけたことがあった。それは今でも忘れられない思い出だ。

また、雪のスポーツを楽しみたい人にとって、レイクタホの冬は理想的な場所だ。シエラネバダ山脈ではスキーやスノーモービルを満喫でき、1960年にはスコーバリーリゾートで冬季オリンピックも開催された。私自身は寒い気候が少し苦手だが、雪に覆われた山々の景色は一見の価値がある。冬休みの面白いエピソードは、姉が私に追い越されるのを嫌がってスピードを上げようとして木に激突したことだ。姉のことを知っている人なら誰でも知っていることだが、姉はこれまでで一番事故に遭いやすい人なのだ。

澄んだ青い湖と、周囲を囲む山々の美しい景色が特徴のレイクタホは、アメリカでもっとも美しい場所の1つだ。自然が好きな人なら、きっとこの素晴らしい景色に感動するだろう。